



AKASHI

P i t T o u c h B i z A K A S H I

設定マニュアル

ソニービズネットワークス株式会社
AKASHI コンタクトセンター

1.勤務地設定

勤務地設定について	2
管理画面での設定方法	3

2.打刻機設定ファイル

設定ファイルについて	7
クリック打刻設定	7
ワンタッチ打刻設定	8

3.設定ファイル書き込み

PitTouch Bizへ設定を行う	9
--------------------	---

4.カード設定確認・変更

打刻を行うカードの確認	19
-------------	----

5.ネットワーク設定

接続するネットワークの設定	21
---------------	----

6.設定変更

PitTouch Biz設定を再度変更する際には	24
--------------------------	----

勤務地設定について

PitTouch Bizに設定する勤務地を管理画面上に登録し、アクセストークンを発行します。ここで作成したアクセストークンをPitTouch Bizに設定することにより、打刻場所の特定が行えるようになります。



PitTouch Bizを設置する拠点を「勤務地」として作成



勤務地を設定したPitTouch Bizで打刻



打刻

打刻時刻	打刻種別	GPS情報	組織	勤務地
2017/05/01 19:18	退勤			本社

出勤簿に勤務地が表示される

管理画面での設定方法

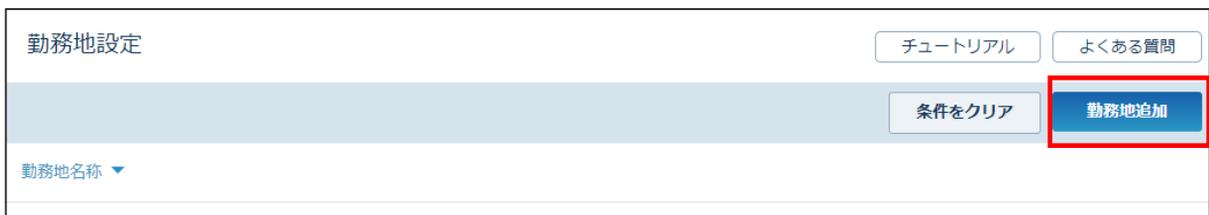
PitTouch Bizに設定する勤務地を設定し、打刻機設定ファイルをダウンロードします。

(1) 勤務地の設定

AKASHI管理画面に企業管理者権限でログインし、「設定」メニュー内「勤務地設定」を表示します。



「勤務地追加」をクリックします。



1.勤務地設定

勤務地名称を入力し、「確定」ボタンをクリックします。



勤務地作成

基本情報 従業員 行事 ラベル

勤務地名称

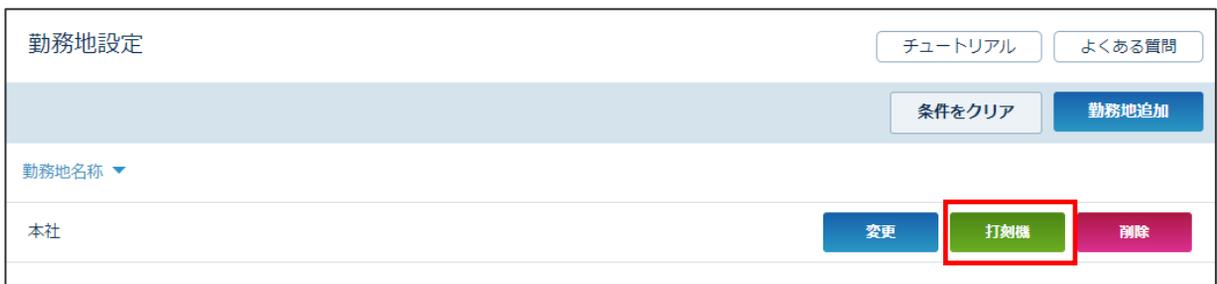
勤務地略称

勤務地コード

備考

確定 キャンセル

(2) 打刻機設定ファイルのダウンロード



勤務地設定

チュートリアル よくある質問

条件をクリア 勤務地追加

勤務地名称 ▼

本社

変更 打刻機 削除

追加された勤務地の行より「打刻機」ボタンをクリックします。

1.勤務地設定



打刻機設定ファイル

打刻機 PitTouch Biz PitTouch Pro2 PitTouch Biz

ワンタッチ打刻 ワンタッチ打刻を利用しない

打刻タイプ 休憩/戻り

ダウンロード キャンセル

PitTouch Bizを選択

打刻時の動作を選択

打刻機の種類より「PitTouch Biz」および打刻の動作を選択し、「ダウンロード」をクリックします。



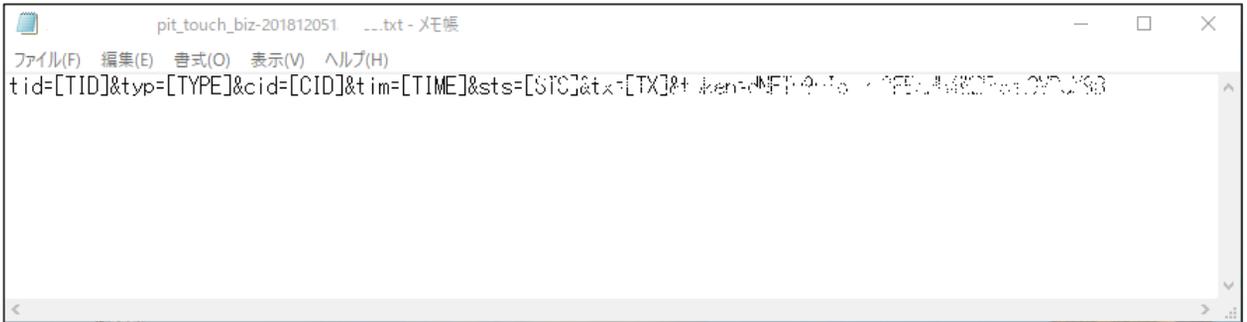
品
川店
-pit_touch_
biz-20180...

※ファイル名は

企業ID-勤務地名-pit_touch_biz-yyyyymmddhhmmss

です。Yyyyyymmddhhmmssはダウンロードした日時となります。

ダウンロードしたファイルは勤務地のアクセストークンの確認用に使用します。デスクトップなどわかりやすい場所に保存してください。



ダウンロードしたファイルを開くと、該当の勤務先のアクセストークンが自動的に書き込まれていることが確認できます。

ご注意ください

「ダウンロード」ボタンは**アクセストークンの設定ボタン**となっております。ダウンロードをクリックするたびにアクセストークンは変わりますので、**必ず最後にダウンロードしたアクセストークンをPitTouch Bizに設定してください。**

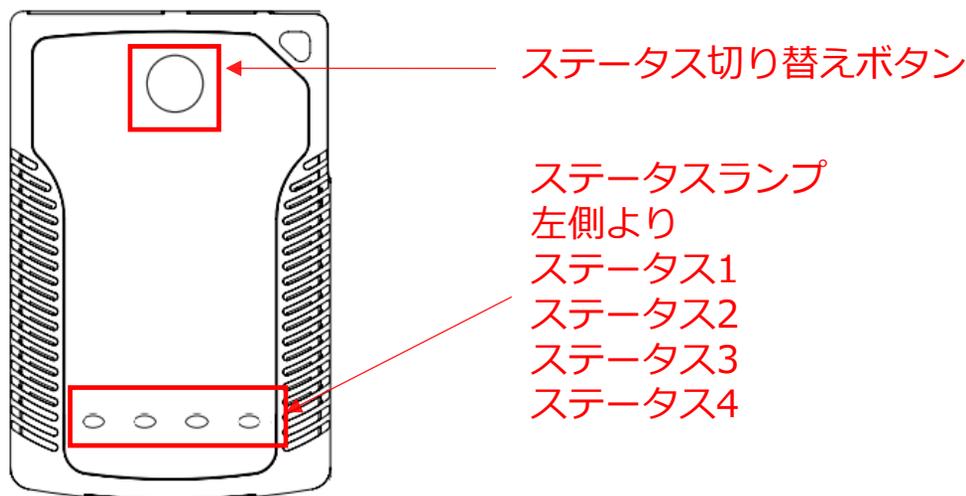
すでにPitTouch Bizを利用している状態で「ダウンロード」をクリックしますと現在のPitTouch Biz内のアクセストークンと不一致となり、**打刻ができなくなります。**

PitTouch Bizへの設定はP9よりご覧ください

設定ファイルについて

PitTouch Bizは設定するアクセストークンにより、動作を選択できます。
ダウンロードの際に動作を選択してください。

クリック打刻



クリック打刻では、上部にあるステータス切り替えボタンにより、
打刻ステータスを変更できます。
打刻ステータスは以下2パターンから選択できます。

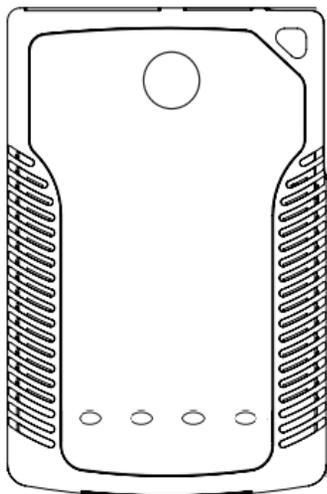
【休憩パターン】

ステータス1：出勤
ステータス2：退勤
ステータス3：休憩入
ステータス4：休憩戻

【直行/直帰パターン】

ステータス1：出勤
ステータス2：退勤
ステータス3：直帰
ステータス4：直行

ワンタッチ打刻



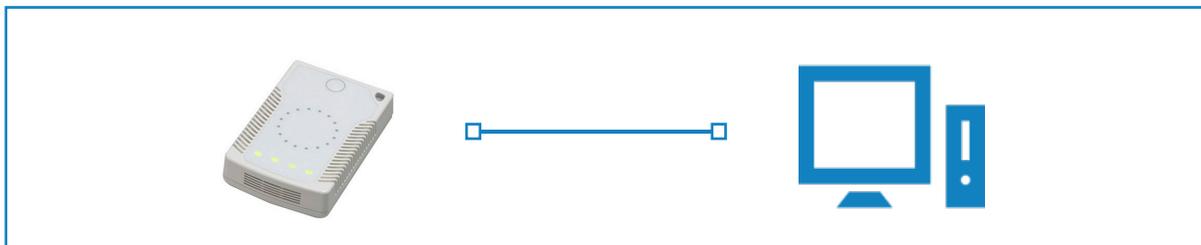
ステータス切り替えボタン、ステータスランプの状態に関わらず「出勤」「退勤」をワンタッチで認識

ワンタッチ打刻では、上部にあるステータス切り替えボタンは使用せず、カードをかざすだけでワンタッチで出退勤が行われます。

※出勤打刻の次は退勤打刻となるため、「休憩入/戻」「直行/直帰」の打刻は行えないようになります。

PitTouch Bizへ設定を行う

①作業用のPCとPitTouch BizをLANケーブルで接続します。



②PitTouch Bizに接続するPCのネットワーク設定をします。

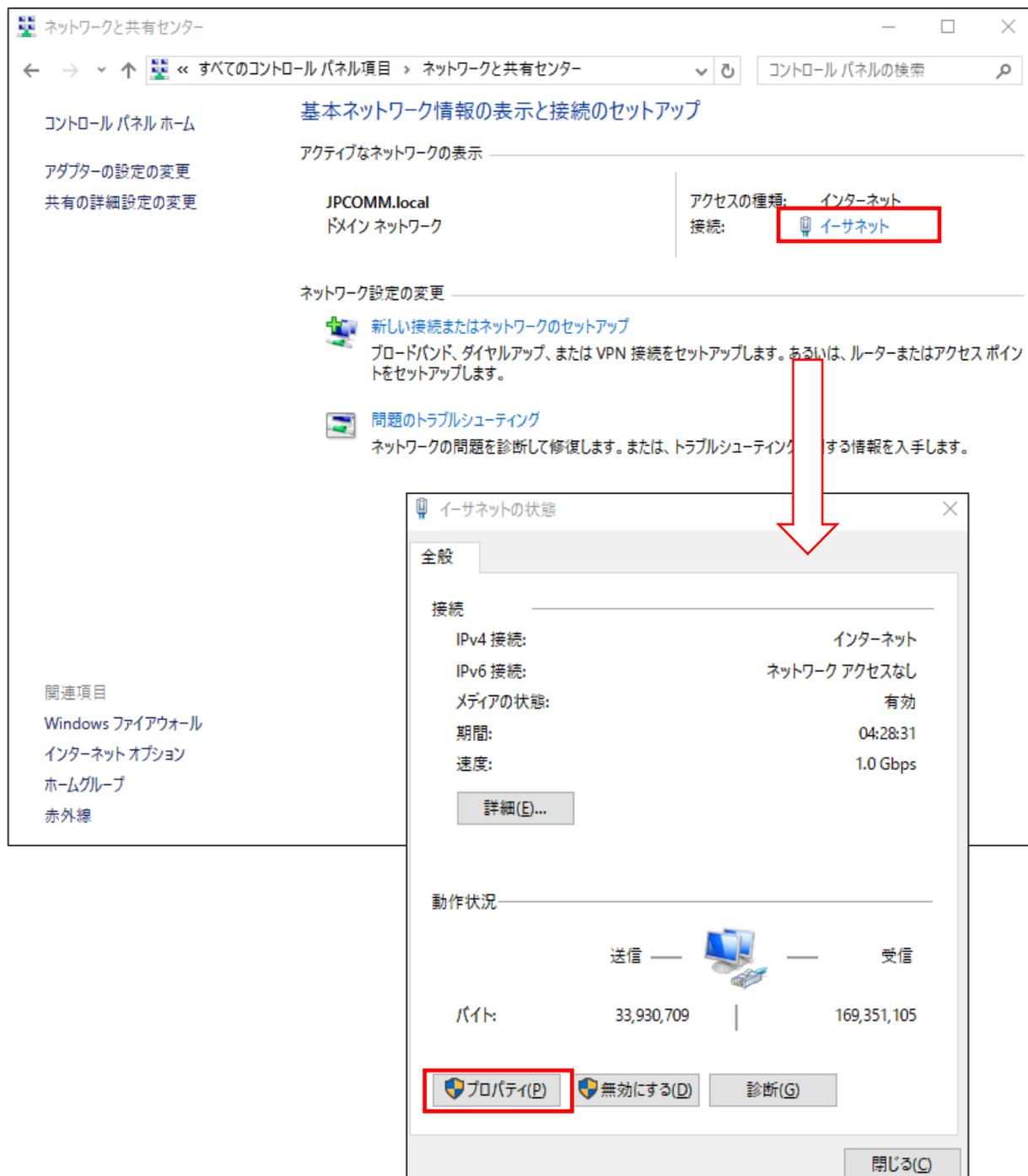
※下記はWindows10の画面で説明しています。

③[コントロールパネル]→[ネットワークと共有センター]を開きます。



3.設定ファイル書き込み

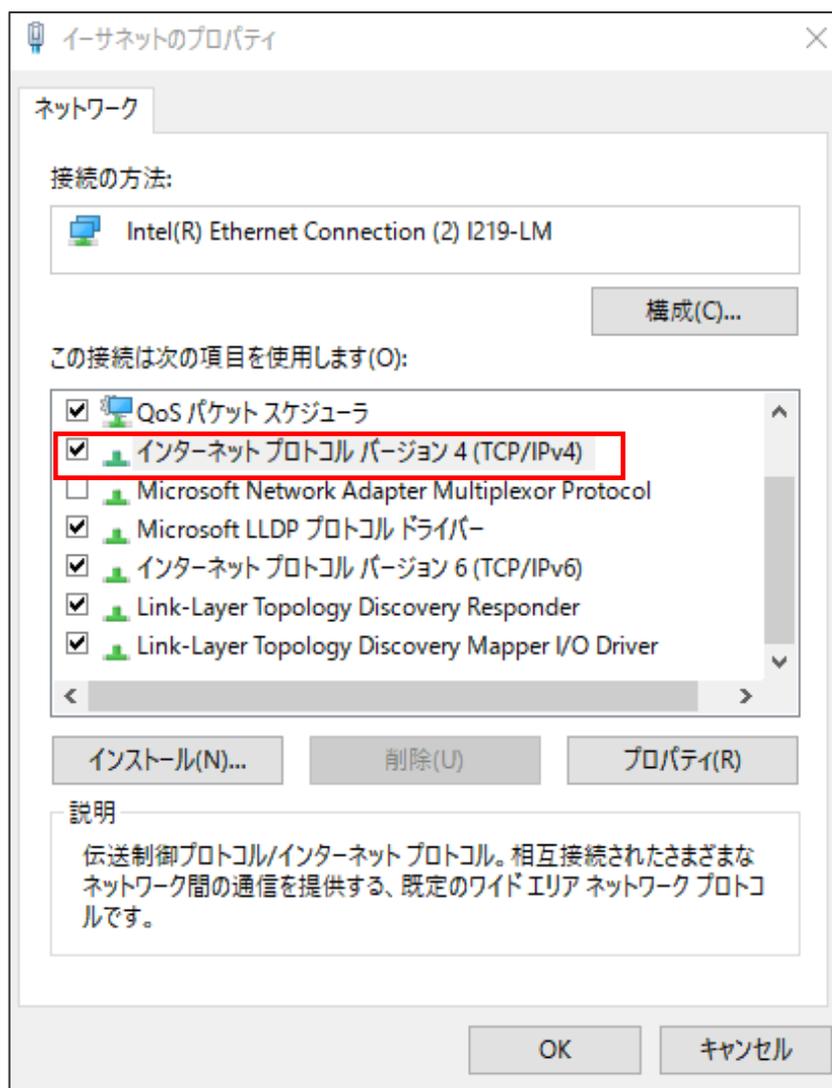
- ④画面右側にある[イーサネット] をクリックします。
[イーサネットの状態] というメニューが表示されますので、
[プロパティ] をクリックします。



The screenshot shows the Windows Network and Sharing Center. The main window is titled "ネットワークと共有センター" (Network and Sharing Center). The left sidebar contains navigation options like "アダプターの設定の変更" (Change adapter settings) and "共有の詳細設定の変更" (Change advanced sharing settings). The main area displays "基本ネットワーク情報の表示と接続のセットアップ" (View basic network information and set up connections). Under "アクティブなネットワークの表示" (View active networks), the "JPCOMM.local" network is shown with "インターネット" (Internet) as the access type and "イーサネット" (Ethernet) as the connection type. A red box highlights the "イーサネット" link. Below this, there are links for "新しい接続またはネットワークのセットアップ" (Set up a new connection or network) and "問題のトラブルシューティング" (Troubleshoot a problem). A red arrow points from the "イーサネット" link to a secondary window titled "イーサネットの状態" (Ethernet status). This window shows connection details: IPv4 is set to "インターネット" (Internet), IPv6 is "ネットワーク アクセスなし" (No network access), media is "有効" (Enabled), and speed is "1.0 Gbps". At the bottom, the "プロパティ(P)" (Properties) button is highlighted with a red box. Other buttons include "無効にする(D)" (Disable), "診断(D)" (Troubleshoot), and "開じる(O)" (Open).

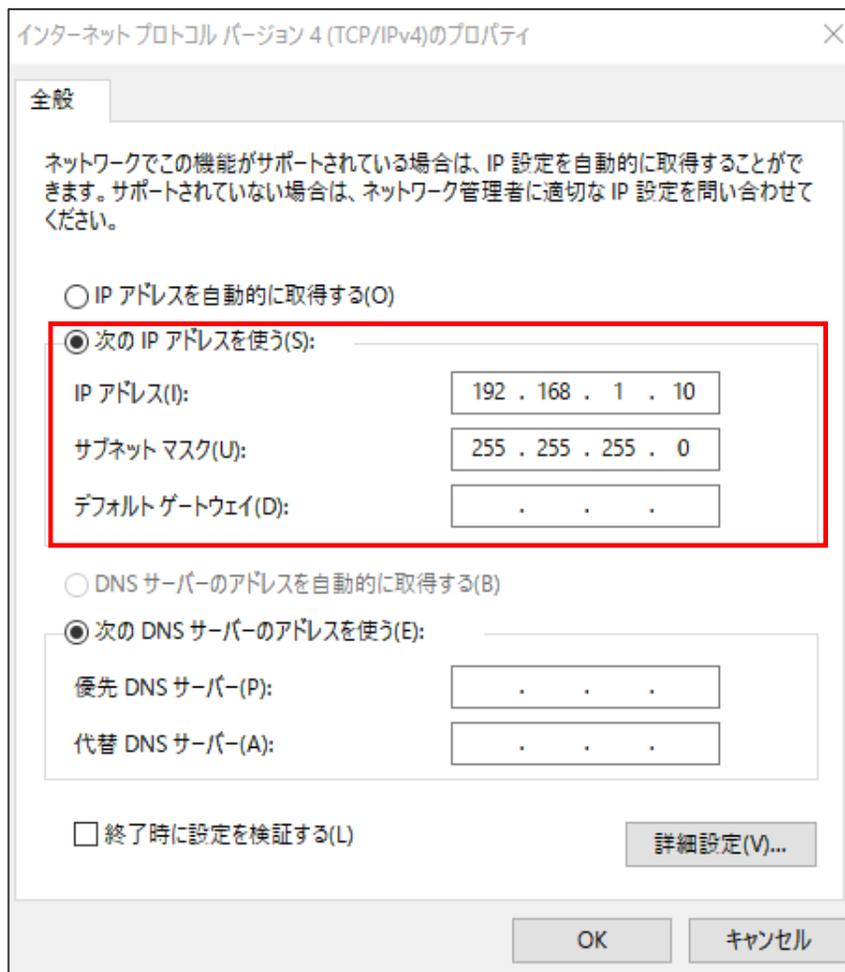
3.設定ファイル書き込み

⑤[イーサネットのプロパティ]内にある[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)]をダブルクリックで開きます。



3.設定ファイル書き込み

⑥[インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4) のプロパティ]にて、以下のように入力します。



インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 10

サブネットマスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ(D): . . .

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): . . .

代替 DNS サーバー(A): . . .

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

IPアドレス (I) : 192.168.1.10
サブネットマスク (U) : 255.255.255.0

[OK] をクリックします。

3.設定ファイル書き込み

⑦PCとPitTouch BizをLANケーブルで接続し、Internet Explorerで以下アドレスにアクセスします。

<http://192.168.1.2>

IDとパスワードを要求されますので、以下を入力してください。

ユーザー名 : admin

初期パスワード : default

⑧下記画面が表示されますので、設定パスワードよりパスワードを変更してください。

初期設定	
本製品をご利用になるためには、以下の設定を入力し、「設定」ボタンを押してください。	
設定パスワード	
設定パスワード	<input type="password"/> 半角英数字1~16文字の間で設定してください。
設定パスワード(再入力)	<input type="password"/> 上と同じ設定パスワードを設定してください。
「設定/再起動」ボタンを押すと、設定値を保存した後、自動的に再起動します。	
設定/再起動	
設定パスワードを忘れると設定ページを開くことができなくなります。設定パスワードの管理はお客様ご自身で適切に行ってください。 パスワードを忘れた場合は、メンテナンスモードで起動し、初期化ボタンを初期化音が鳴るまで(約5秒)押してください。工場出荷時の設定に戻ります。	

※パスワードは半角英数1~16文字で入力してください。

※ユーザー名は変更できません。

⑨設定内容を保存するため、「設定/再起動」ボタンをクリックします。

再起動中

数秒で再起動は完了します。
下のリンクをクリックして、トップページに戻ってください。
(15秒後に自動的にトップページを再読み込みします)

[トップページへ](#)

⑩約15秒後に以下ダイアログが表示されますので、下記ユーザー名/パスワードを入力してください。

ユーザー名 : admin

パスワード : ⑧で設定したパスワード

ログイン

http://
このサイトへの接続ではプライバシーが保護されません

ユーザー名

パスワード

3.設定ファイル書き込み



①PitTouch Bizの管理画面が表示されます。
[機能設定]より [サーバ通信] をクリックします。

PitTouch Biz
ビットタッチ・biz

Ver.3.10
端末ID:PZ344738

[現在の動作]
サーバアクセス

[現在設定中のモード]
サーバアクセス

モードを変更する

機能設定

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

ネットワーク設定

- LANポート設定

ビットタッチ検索設定

- ビットタッチ検索設定

時刻設定

- 時刻設定

基本設定 サーバアクセス

ビットタッチ・bizの基本的な設定を行います。

設定

【検出設定】

検出タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> FeliCa <input checked="" type="checkbox"/> MIFARE <input type="checkbox"/> Type B	検出するカードの種類を選択します。
FeliCaシステムコード	0xFFFF	連続ホッピングをする為のFeliCaシステムコード(0-65535または0x0000-0xFFFF)を設定します。
Type B 検出種別	eLWIS(.Com-ID)	検出するType Bカードの種類を選択します。
カード検出動作	サーバ通信	オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合の動作を設定します。 「サーバ通信」を選択した場合はサーバ応答にしたがって機能実行と結果表示を行います。

【結果表示設定】

指定カード検出: 音声	なし	オプションブロック定義の条件に一致するカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。
カード検出: 音声	なし	オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。
カード検出: ランプ	なし	カードを検出後、サーバ通信を行わない場合に表示するランプのパターンを選択します。
失敗: 音声	ユーザ設定音004	サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に鳴らす音声を選択します。
失敗: ランプ	パターン02	サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に表示するランプのパターンを選択します。

機能設定

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

3.設定ファイル書き込み

⑫[サーバ通信設定 サーバアクセス]の設定画面が表示されます。
この画面にて、「プライマリサーバURL」と「フォーマット」の入力が
必要になります。

サーバ通信設定 サーバアクセス	
ビットタッチ・ビズがサーバと通信するために必要な設定を行います。	
セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。	
設定	
【サーバ設定】	
プライマリサーバURL	<input type="text" value="https://stamp.ak4.jp/api/pittouch/stamps"/> プライマリサーバの接続先URLを設定します。HTTPSの使用やポート番号の指定も可能です。ポート番号を指定しない場合、以下の番号を使用します。 http利用時:80番 / https利用時:443番 例) http://example.com:8080/application_path
認証方法	<input type="text" value="認証なし"/> <input type="button" value="▼"/> サーバの認証方法を選択します。
認証ユーザ名	<input type="text"/> サーバで認証を行うときのユーザ名を設定します。
認証パスワード	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <input type="text"/> サーバで認証を行うときのパスワードを設定します。 パスワードを変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。
【送信パラメータ設定】	
送信メソッド	<input type="text" value="POST"/> <input type="button" value="▼"/> 送信メソッドを指定します。
フォーマット	<input type="text" value="tid=[TID]&cid=[CID]&typ=[TYPE]&tim=[TIME]&sts=[STS]&bx=[TX]&tc"/> サーバに送信するパラメータのフォーマットを半角512文字以内で設定します。
値1	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <input type="text"/> フォーマットで指定した[VAL1]に適用する値を設定します。 フォーマットへの直接記述を避けたい場合にご利用ください。 値1を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。
値2	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <input type="text"/> フォーマットで指定した[VAL2]に適用する値を設定します。 フォーマットへの直接記述を避けたい場合にご利用ください。 値2を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。
【再送設定】	

「プライマリサーバURL」は以下のURL固定となりますので、入力をしてください。

■ プライマリサーバURL

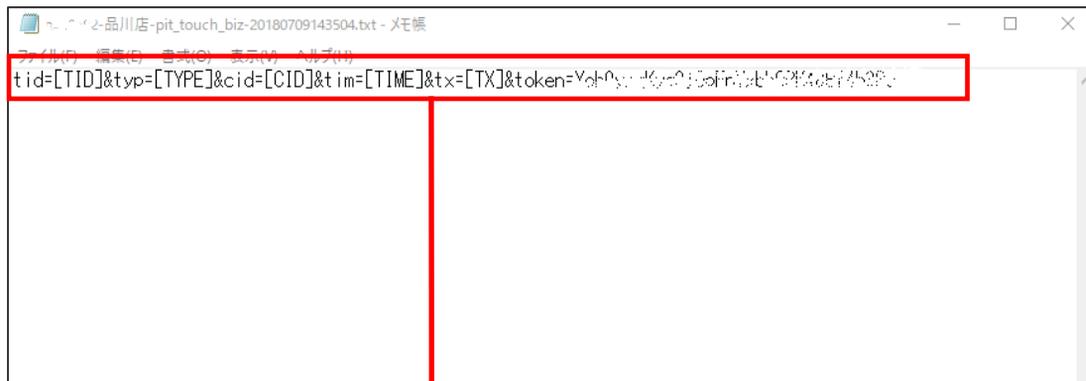
<https://stamp-awj.ak4.jp/api/pittouch/stamps>

※管理画面ログインURLが<https://atnd.ak4.jp/login>の場合には、
以下がプライマリサーバURLとなります。

<https://stamp.ak4.jp/api/pittouch/stamps>

3.設定ファイル書き込み

⑬ [送信パラメータ設定] の「フォーマット」に保存した打刻機設定ファイルの記述を全て貼り付けます。



【送信パラメータ設定】	
送信メソッド	POST <small>送信メソッドを指定します。</small>
フォーマット	tid=[TID]&cid=[CID]&typ=[TYPE]&tim=[TIME]&sts=[STS]&bx=[TX]&tc <small>サーバに送信するパラメータのフォーマットを半角512文字以内で設定します。</small>
値1	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <small>フォーマットで指定した[VAL1]のフォーマットへの直接記述を避け、値1を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</small>
値2	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <small>フォーマットで指定した[VAL2]のフォーマットへの直接記述を避け、値2を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</small>

サーバ通信設定 サーバアクセス	
<small>ビットタッチペスがサーバと通信するために必要な設定を行います。</small>	
<small>セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。</small>	
設定	
【サーバ設定】	
プライマリサーバURL	https://stamp.ak4.jp/api/pittouch/stamps <small>プライマリサーバの接続先URLを設定します。HTTPSの使用やポート番号の指定も可能です。ポート番号を指定しない場合、以下の番号を使用します。 http利用時80番 / https利用時443番 例) http://example.com:8080/application_path</small>
認証方法	認証なし <small>サーバの認証方法を選択します。</small>
認証ユーザ名	<input type="text"/> <small>サーバで認証を行うときのユーザ名を設定します。</small>
認証パスワード	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <small>サーバで認証を行うときのパスワードを設定します。 パスワードを変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</small>
【送信パラメータ設定】	
送信メソッド	POST <small>送信メソッドを指定します。</small>
フォーマット	tid=[TID]&cid=[CID]&typ=[TYPE]&tim=[TIME]&sts=[STS]&bx=[TX]&tc <small>サーバに送信するパラメータのフォーマットを半角512文字以内で設定します。</small>
値1	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <small>フォーマットで指定した[VAL1]に適用する値を設定します。 フォーマットへの直接記述を避けたい場合に利用ください。 値1を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</small>
値2	<input checked="" type="radio"/> 変更しない <input type="radio"/> 変更する <small>フォーマットで指定した[VAL2]に適用する値を設定します。 フォーマットへの直接記述を避けたい場合に利用ください。 値2を変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。</small>
【再送設定】	

⑭ プライマリサーバURLとフォーマットが設定されていることを確認します。

⑮画面左上にある「設定」ボタンをクリックします。

サーバ通信設定 サーバアクセス

ピットタッチ・ビズがサーバと通信するために必要な設定を行います。

セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。

設定

⑯設定変更成功と表示されたことを確認し、「再起動」をクリックします。

設定変更成功

設定を行いました。変更された設定を反映させるには、再起動ボタンを押してピットタッチ・ビズを再起動してください。

再起動

[トップ](#) [戻る](#)

打刻を行うカードの確認

① [機能設定]より [基本設定] をクリックします。

BitTouch Biz
ビットタッチ・biz

Ver.3.10
端末ID:PZ344738

[現在の動作]
サーバアクセス

[現在設定中のモード]
サーバアクセス

[モードを変更する](#)

機能設定

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

ネットワーク設定

- LANポート設定

ビットタッチ検索設定

- ビットタッチ検索設定

時刻設定

- 時刻設定

基本設定 サーバアクセス

ビットタッチ・bizの基本的な設定を行います。

設定

【 検出設定 】

検出タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> FelCa <input checked="" type="checkbox"/> MFARE <input type="checkbox"/> Type B	検出するカードの種類を選択します。
FelCaシステムコード	0xFFFF	連続ボーリングをする為のFelCaシステムコード(0-65535または0x0000-0xFFFF)を設定します。
Type B 検出種別	eLWIS(.Com-ID)	検出するType Bカードの種類を選択します。
カード検出動作	サーバ通信	オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合の動作を設定します。 「サーバ通信」を選択した場合はサーバ応答にしたがって機能実行と結果表示を行います。

【 結果表示設定 】

指定カード検出: 音声	なし	オプションブロック定義の条件に一致するカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。
カード検出: 音声	なし	オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。
カード検出: ランプ	なし	カードを検出後、サーバ通信を行わない場合に表示するランプのパターンを選択します。
失敗: 音声	ユーザ設定音004	サーバ通信または非接触との通信において何らかのエラーが発生した場合に鳴らす音声を選択します。
失敗: ランプ	パターン02	サーバ通信または非接触との通信において何らかのエラーが発生した場合に表示するランプのパターンを選択します。

機能設定

- 基本
- サーバ通信
- サーバ通信(拡張)
- オプションブロック
- ステータス切り替え
- ハートビート通信

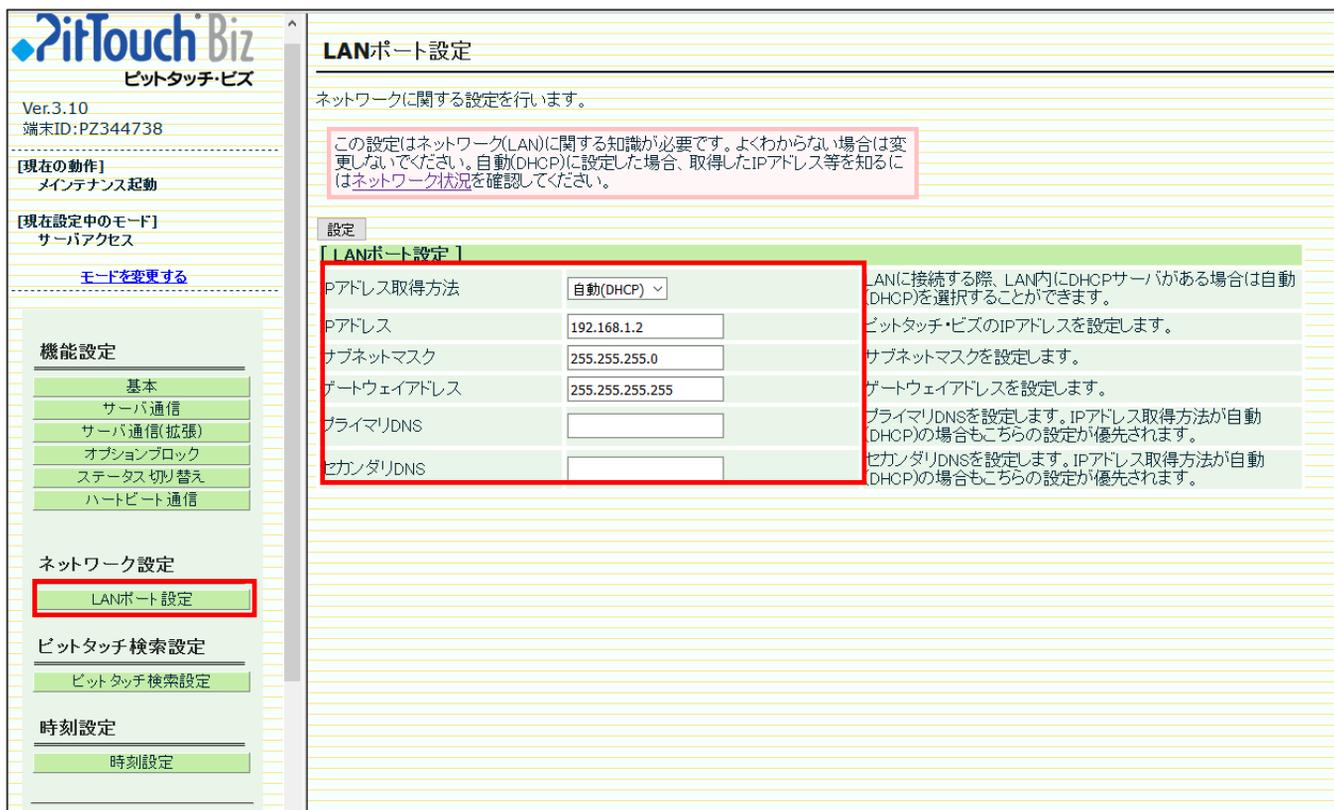
② [検出タイプ]にて、打刻を行うカード種類を確認します。

AKASHIではFeliCaカード、MIFAREカードでの打刻が可能となります。どちらでも打刻をする場合には、両方のチェックが入っていることをご確認ください。

基本設定 サーバアクセス		
ビットタッチ・ビズの基本的な設定を行います。		
設定		
【検出設定】		
検出タイプ	<input checked="" type="checkbox"/> FeliCa <input checked="" type="checkbox"/> MIFARE <input type="checkbox"/> Type B	検出するカードの種類を選択します。
FeliCaシステムコード	0xFFFF	連続ボーリングをする為のFeliCaシステムコード(0-65535または0x0000-0xFFFF)を設定します。
Type B 検出種別	eLWIS(.Com-ID) ▾	検出するType Bカードの種類を選択します。
カード検出動作	サーバ通信 ▾	オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合の動作を設定します。 「サーバ通信」を選択した場合はサーバ応答にしたがって機能実行と結果表示を行います。
【結果表示設定】		
指定カード検出: 音声	なし ▾	オプションブロック定義の条件に一致するカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。
カード検出: 音声	なし ▾	オプションブロック定義の条件に一致しないカードを検出した場合、または設定に応じてType Bカードを検出した場合に鳴らす音声を選択します。
カード検出: ランプ	なし ▾	カードを検出後、サーバ通信を行わない場合に表示するランプのパターンを選択します。
失敗: 音声	ユーザ設定音004 ▾	サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に鳴らす音声を選択します。
失敗: ランプ	パターン02 ▾	サーバ通信または非接触ICとの通信において何らかのエラーが発生した場合に表示するランプのパターンを選択します。

接続するネットワークの設定

① MENUの[ネットワーク設定]より[LANポート設定]をクリックします。
[IPアドレス取得方法]をPitTouch Bizへ接続するネットワークの設定に
合わせ、左上の [設定] ボタンをクリックします。



The screenshot shows the PitTouch Biz interface for LAN port settings. On the left is a navigation menu with categories like '機能設定' (Function Settings), 'ネットワーク設定' (Network Settings), and '時刻設定' (Time Settings). Under 'ネットワーク設定', 'LANポート設定' is highlighted with a red box. The main area is titled 'LANポート設定' and contains a table of settings. A red box highlights the '設定' (Settings) button and the 'IPアドレス取得方法' (IP Address Acquisition Method) dropdown menu, which is currently set to '自動(DHCP)'. A pink callout box contains a warning message about network knowledge. To the right of the table, explanatory text describes the DHCP and DNS settings.

LANポート設定	
IPアドレス取得方法	自動(DHCP) ▾
IPアドレス	192.168.1.2
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	255.255.255.255
プライマリDNS	
セカンダリDNS	

この設定はネットワーク(LAN)に関する知識が必要です。よくわからない場合は変更しないでください。自動(DHCP)に設定した場合、取得したIPアドレス等を知るにはネットワーク状況を確認してください。

LANに接続する際、LAN内にDHCPサーバがある場合は自動DHCPを選択することができます。

ビットタッチ・ビズのIPアドレスを設定します。

サブネットマスクを設定します。

ゲートウェイアドレスを設定します。

プライマリDNSを設定します。IPアドレス取得方法が自動DHCPの場合もこちらの設定が優先されます。

セカンダリDNSを設定します。IPアドレス取得方法が自動DHCPの場合もこちらの設定が優先されます。

② [IPアドレス取得方法]をPitTouch Bizへ接続するネットワークの設定に合わせ、左上の [設定] ボタンをクリックします。

- [自動] . . . DHCP設定
- [手動] . . . 固定IPアドレス設定

※手動を選択した場合には、PitTouch Bizに設定するIPアドレスやネットワーク情報をご設定ください。

③通信にプロキシを利用している場合には、[サーバ通信（拡張）]をクリック、[プロキシ設定]に入力します。

サーバ通信設定(拡張) サーバアクセス

ビットタッチ・ピズがサーバと通信するための拡張設定を行います。

セカンダリサーバの設定は、[プロキシ設定]の「プロキシ機能」を「使用しない」に設定した場合のみ有効となります。

設定

【サーバ設定】		
接続タイムアウト	<input type="text" value="10"/>	接続タイムアウトの値を設定します。1～60秒の範囲で設定してください。
受信タイムアウト	<input type="text" value="10"/>	受信タイムアウトの値を設定します。1～300秒の範囲で設定してください。
未対応フォーマット応答受信	<input type="text" value="結果表示設定に従う"/>	サーバから未対応フォーマット応答を受信した場合の動作を設定します。

【代理応答設定】		
音声:ステータス1	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	ステータス1を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:ステータス2	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	ステータス2を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:ステータス3	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	ステータス3を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:ステータス4	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	ステータス4を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:拡張ステータス1	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	拡張ステータス1を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:拡張ステータス2	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	拡張ステータス2を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:拡張ステータス3	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	拡張ステータス3を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
音声:拡張ステータス4	<input type="text" value="ユーザ設定音001"/>	拡張ステータス4を選択中に代理応答を行う際に鳴らす音声を選択します。
ランプ:全ステータス共通	<input type="text" value="パターン01"/>	代理応答を行う際に表示するランプのパターンを選択します。

【プロキシ設定】		
プロキシ機能	<input checked="" type="radio"/> 使用しない <input type="radio"/> 使用する	プロキシサーバを使用するかどうかを設定します。
サーバ名	<input type="text"/>	プロキシサーバのホスト名またはIPアドレスを設定します。
ポート番号	<input type="text" value="8080"/>	プロキシサーバのポート番号を1～65535の範囲で設定します。
認証方法	<input type="text" value="認証なし"/>	プロキシサーバの認証方法を選択します。
認証ユーザ名	<input type="text"/>	プロキシサーバで認証を行うときのユーザ名を設定します。
認証パスワード	<input type="text"/>	プロキシサーバで認証を行うときのパスワードを設定します。 パスワードを変更する際は、必ず「変更する」を選択してください。

④入力後、左上の[設定]ボタンをクリックします。

⑤MENUの[再起動]に移動します。
[再起動] ボタンをクリックします。

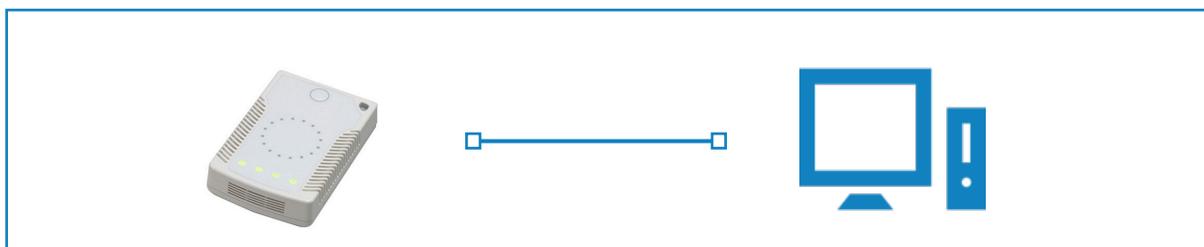


以上でPitTouch Bizの設定は完了です。

PitTouch Bizをネットワークに接続し、打刻をお試しく下さい。

PitTouch Biz設定を再度変更する際には

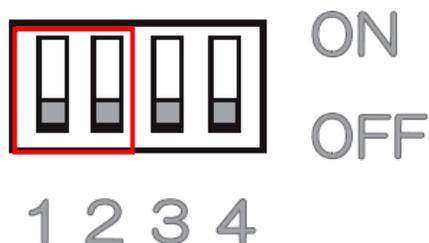
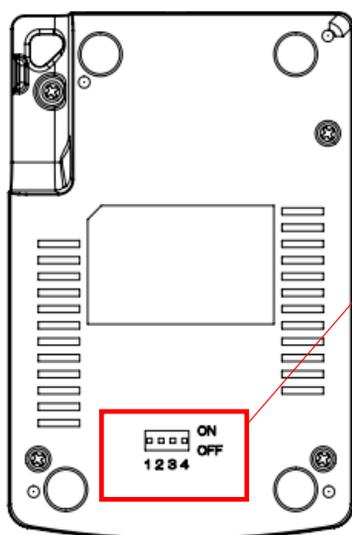
設定が完了したPitTouch Bizに再度勤務地（アクセストークン）を設定する場合、作業用のPCとLANケーブルで接続する必要があります。



「3.設定ファイル書き込み」でPitTouch Bizの [LAN設定] を、接続するネットワークに合わせて設定している場合には、「メンテナンス起動」にて設定を行っていただきます。

メンテナンス起動

- ①PitTouch Bizの電源を切ります。
- ②本体背面にあるDIPスイッチ1、スイッチ2をONにします。



※DIPスイッチの切り替えは、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。DIPスイッチの設定は、電源を入れてから有効になります。

③本体の電源を入れます。

④PitTouch Bizはメンテナンス起動中は以下のIPアドレスで起動するようになります。

P11を参照し、 PitTouch Bizの管理画面で設定を行ってください。

IPアドレス : 192.168.1.2
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイ : 192.168.1.1
プライマリDNS : なし
セカンダリDNS : なし

⑤設定完了後、一旦電源を切り、DIPスイッチ1、スイッチ2をOFFに戻してから動作を確認してください。